

見学レポート：庄内よつば学園地域子ども教室

「ダンス教室」「お茶教室」

2026.7.11（土）

午前中は多目的室でダンス教室が行われ、16名の子どもたちが参加していました。

最近流行している楽曲を中心にダンスに取り組んでいました。子どもたちは曲が始まると表情が一変し、講師の動きをよく見ながら集中して踊る姿が見られました。難易度の高い振付にも意欲的に挑戦し、スムーズに踊りこなしている様子が印象的でした。

また、休憩時間には子どもたちがリクエストした楽曲が流され、自由に身体を動かして楽しむ時間も設けられていました。子どもたちが主体的に活動へ参加している様子がうかがえました。



午後からはランチルームでお茶教室が開催され、16名の子どもたちが参加していました。

教室では、お茶の飲み方やお茶菓子のいただき方など、日本の伝統的な作法やマナーについて学んでいました。子どもたちはお茶菓子の受け渡しを互に行いながら、礼儀について学んでいる様子が見られました。

また、自分で選んだ茶碗を使用してお茶を点てる体験も行われ、普段なかなか経験する機会の少ない日本文化に触れる貴重な時間となっていました。活動中には、疑問に思ったことをその場で講師に質問する姿も見られ、子どもたちの高い関心が感じられました。

体験後は、「おいしかった」「少し苦かった」「難しかった」など、それぞれが感じたことを率直に話しており、楽しみながら学びを得る機会となっていました。

